

特別企画目次

文化講演1

第1日目(令和6年11月3日(日)) 道頓堀会場(第1会場)

<11:00~12:00>

座長：梶 勝史(社会医療法人 真美会 大阪旭こども病院 医療技術部)

医療従事者が押さえておくべき防災の知識

蓬萊 大介(気象予報士・防災士)

文化講演2

第2日目(令和6年11月4日(月)) 道頓堀会場(第1会場)

<10:50~11:50>

座長：上田 一仁(関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)

酒のツマミになる“水族館海獣類臨床”の話

伊東 隆臣(株式会社海遊館 飼育展示部 マネージャー 獣医師)

学会長講演

第1日目(令和6年11月3日(日)) 道頓堀会場(第1会場)

<17:00~18:00>

座長：豊田 利恵子(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター)

未来共創 ～次世代とともに～

増田 詩織(近畿大学奈良病院 臨床検査部)

基調講演

第2日目(令和6年11月4日(月)) 道頓堀会場(第1会場)

<9:40~10:40>

座長：増田 詩織(近畿大学奈良病院 臨床検査部)

「医療DX」その先に

横地 常広(一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事会長)

免疫化学 教育講演1

第1日目(令和6年11月3日(日)) 道頓堀会場(第1会場)

<13:50~14:50>

臨床化学検査の再検について考える

座長：岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院 検査部システム部門)

病院検査室における再検基準、頻度、落とし穴、工夫など

山本 裕之(京都府立医科大学附属病院 医療技術部 臨床検査課)



免疫化学 シンポジウム1

第1日目(令和6年11月3日(日)) 道頓堀会場(第1会場)

<15:00~16:50> 免疫・化学検査の教育について考える

座長：井尻 健太郎 (宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院 臨床検査課)

1. 教育から日常業務・診療支援へ活かす

山口 萌子 (パナソニック健康保険組合 松下記念病院 診療技術部 臨床検査技術室)

2. 経験から育成へ

福井 直希 (大阪市立総合医療センター 医療技術部 臨床検査部門)

3. 当院における学生指導の今までとこれから

西澤 真菜 (加古川中央市民病院 臨床検査室)

4. 臨地実習生と私

藤村 博和 (滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)

病理細胞 教育講演2

第1日目(令和6年11月3日(日)) 通天閣会場(第2会場)

<13:50~14:50> 次世代の病理検査室へ～今話題のアレへの対応～

座長：木戸口 仁美 (福井県立病院 検査室)

1. 内視鏡における検体採取について

末原 有将 (大阪府済生会中津病院 検査技術部 生理検査室)

2. 当院における検体取り違い防止方法について

竹腰 友博 (京都市立病院 臨床検査技術科)

病理細胞 シンポジウム2

第1日目(令和6年11月3日(日)) 通天閣会場(第2会場)

<15:00~16:50> 遺伝子検査と病理検査部門の現在と今後を考える ～臨床の要求にどのように対応していくか～

座長：和田 恭典 (大阪赤十字病院 病理診断科部)

楠木 結香 (独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 中央検査部)

1. 病理部門が拓く新たな領域と臨床へのアプローチ

—知らない失敗する遺伝子関連検査 陽性率と診療への影響—

永谷 たみ (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学／日本赤十字社 姫路赤十字病院 検査技術部/病理診断科)

2. 自施設の取り組み「検体採取から遺伝子検査提出まで」

竹内 真央 (奈良県立医科大学附属病院 病院病理部)

3. 当院(市中病院)における遺伝子検査の実際と課題

大森 康旨 (大津赤十字病院 病理診断科部)

微生物 シンポジウム3

第1日目(令和6年11月3日(日)) 心斎橋会場(第3会場)

<13:50~15:40> 初心者大歓迎! グラム陰性桿菌の薬剤耐性機序を基礎から学ぶ

座長: 大瀧 博文 (関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)
山下 貴哉 (市立奈良病院 臨床検査室)

1. グラム陰性桿菌の自然耐性

佐々木 千鶴 (福井県立病院 検査室)

2. ESBL産生菌

仁木 誠 (大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部)

3. AmpC 産生菌について

木下 愛 (滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)

4. カルバペネム耐性菌

寺前 正純 (兵庫県立がんセンター 検査部)

微生物 教育講演3

第1日目(令和6年11月3日(日)) 心斎橋会場(第3会場)

<15:50~16:50> ICT, ASTスキルアップ!

座長: 中村 竜也 (京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科)

1. ICTにおける微生物検査技師の役割 -JANISとJ-SIPHEを中心に-

山田 幸司 (京都府立医科大学附属病院 臨床検査部)

2. ASTにおける微生物検査技師の役割 -実例からのアプローチ-

口広 智一 (公立那賀病院 臨床検査科)

一般 教育講演4

第1日目(令和6年11月3日(日)) 御堂筋会場(第4会場)

<13:50~14:50> 薬剤性腎障害と一般検査~あなたならどう対応しますか!??~

座長: 磯貝 好美 (和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部)
尾崎 里美 (奈良県総合医療センター 臨床検査部)

1. 尿沈査成分からのアプローチ

吉永 治代 (株式会社エスアールエル 院内ラボ検査本部 西日本第1検査部
阪神奈良検査課 清恵会病院)

2. 結晶成分からのアプローチ

新井 未来 (恩賜財団済生会滋賀県病院 臨床検査科)

3. 一般検査からの薬剤性腎障害へのアプローチ

大沼 健一郎 (神戸大学医学部附属病院 検査部)



一般 シンポジウム4

第1日目(令和6年11月3日(日)) 御堂筋会場(第4会場)

<15:00~16:50> 赤血球形態報告の重要性と臨床につなげるために

座長：大沼 健一郎（神戸大学医学部附属病院 検査部）
上北 宏美（関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科）

1. 血尿診断ガイドライン2023について

中島 和希（兵庫県立尼崎総合医療センター 検査部）

2. 赤血球形態報告の現状について

伏見 祥広（関西医科大学附属病院 臨床検査医学センター）

3. 赤血球形態を鑑別するために重要なこと

堀田 真希（西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 臨床検査室）

4. 赤血球形態から腎疾患を考える

河野 圭志（神戸大学医学部附属病院 腎臓内科）

緊急・生理 特別講演

第1日目(令和6年11月3日(日)) 北新地会場(第5会場)

<13:50~14:50>

座長：櫛引 健一（関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科）

肝腫瘍の超音波診断を支援する人工知能（AI）の開発と社会実装
—AIによる近未来の超音波診療—

西田 直生志（近畿大学医学部 消化器内科）

災害 シンポジウム5

第1日目(令和6年11月3日(日)) 北新地会場(第5会場)

<15:00~16:50> 災害時の受援体制について

座長：藪 圭介（枚方公済病院 検査科）
津田 喜裕（近畿大学病院 中央臨床検査部）

1. 令和6年（2024）能登半島地震を経験して

唐木 崇成（白山石川医療企業団 公立松任石川中央病院 医療技術部検査室）

2. 災害への検査室の備えについて

安部 史生（神戸赤十字病院 検査部）

3. 大臨技の災害対策について

藪 圭介（枚方公済病院 検査科）

4. 大規模災害への取り組み ～現況と課題～ 南海トラフ地震に向けた取り組み状況と課題

大前 嘉良（紀南病院 中央臨床検査部）

生理 教育講演5

第2日目(令和6年11月4日(月)) 道頓堀会場(第1会場)

<13:10~14:10> **これがわかれば・ここまでわかれば独り立ち**

座長：松之舎 教子（神戸市立西神戸医療センター 臨床検査技術部）

1. 当院における心電図検査の新人及び新任要員への教育研修体制について
関根 敏勝（公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部）
2. 私が考える独り立ちの条件とは ～腹部超音波検査編～
前田 文江（福井大学医学部附属病院 検査部）

生理 シンポジウム6

第2日目(令和6年11月4日(月)) 道頓堀会場(第1会場)

<14:20~16:10> **備えようみんなの知識とみんなの眼**

座長：松崎 俊樹（姫路赤十字病院 検査技術部）
安保 浩二（大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部）

1. 心電図編
多田 淳史（一般財団法人 京都工場保健会 検査課）
2. 当院の呼吸機能検査における検者間差への取り組みについて
山口 由梨子（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）
3. 脳波編
宮林 知誉（奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部）
4. 心エコー図検査の精度管理について
日野 愛弓（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 臨床検査科）

血液 教育講演6

第2日目(令和6年11月4日(月)) 通天閣会場(第2会場)

<13:10~14:10>

座長：榎谷 亮太（大阪医科薬科大学病院 中央検査部）

**自己免疫性溶血性貧血の診断と治療
続発性AIHAについて考える**

川本 晋一郎（神戸大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部）



血液 シンポジウム7

第2日目(令和6年11月4日(月)) 通天閣会場(第2会場)

<14:20~16:10> 血液止血検査のスクリーニング性能を高める

座長：水谷 陽介 (日本赤十字社和歌山医療センター 検査部)
松宮 翔太 (福井赤十字病院 検査部)

1. 血算編

松本 克也 (地域医療振興協会 市立奈良病院 臨床検査室)

2. 血液像編

中西 良太 (滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)

3. 止血検査編

森田 一馬 (大阪医科薬科大学病院 中央検査部)

輸血 シンポジウム8

第2日目(令和6年11月4日(月)) 心斎橋会場(第3会場)

<13:10~16:10> 移植と輸血検査

座長：三平 りさ (府中病院 臨床検査室)
阿部 操 (関西医科大学附属病院 輸血・細胞療法部)

1. 同種造血幹細胞移植後の基礎と実際 同種造血幹細胞移植の現状について

原田 尚憲 (生長会府中病院 血液疾患センター)

2. 造血幹細胞移植時の輸血部門の対応

井手 大輔 (近畿大学病院 輸血・細胞治療センター)

3. 腎移植時における輸血部門の役割

細川 美香 (大阪大学医学部附属病院 輸血部)

遺伝子 教育講演7

第2日目(令和6年11月4日(月)) 御堂筋会場(第4会場)

<13:10~14:10>

座長：山本 章史 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 医療技術
部 臨床検査部門)

肺癌診療の現場でいかに遺伝子パネルを使うか

國政 啓 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 呼吸
器内科)

遺伝子 シンポジウム9

第2日目(令和6年11月4日(月)) 御堂筋会場(第4会場)

<14:20~15:50> **アフターコロナにおける遺伝子関連検査機器の活用**

座長：竹田 知広(関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)
丸岡 隼人(神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部)

1. アンケート調査結果の報告

竹田 知広(関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)

2. 当院における遺伝子関連検査の現状と課題

— 京都府北部地域のアンケート調査を踏まえて —

四方 智子(綾部市立病院 医療技術部 臨床検査科)

3. コロナ関連遺伝子検査機器の活用と今後の課題

小野原 健一(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 医療技術部 検査部門)

4. コロナ禍を経たNAAT機器の活用について、忖度なしで考えてみた

李 相太(奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部)

管理 教育講演8

第2日目(令和6年11月4日(月)) 北新地会場(第5会場)

<13:10~14:10>

座長：小椋 聖子(関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)

どう向き合う ISO 15189

佐野 道孝(つくば i-Laboratory 有限責任事業組合 ISO15189支援センター)

管理 シンポジウム10

第2日目(令和6年11月4日(月)) 北新地会場(第5会場)

<14:20~16:10> **新型コロナウイルス感染症の振り返りと今後の感染症対策**

座長：木村 圭吾(大阪大学医学部附属病院 輸血部・臨床検査部)
佐々木 伸也(堺市立総合医療センター 臨床検査技術科)

1. 新たな感染症に直面した際、感染対策はどうするべきか？

小川 吉彦(堺市立総合医療センター 感染症対策センター)

2. 新型コロナウイルス治療薬の変遷について

山本 圭城(堺市立総合医療センター 薬剤科)

3. 当院における新型コロナウイルス感染症管理体制の振り返りと今後の対応について

中家 清隆(大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部)

4. 新型コロナウイルス感染症の振り返りと今後の感染症対策

橋 匡廣(パナソニック健康保険組合 松下記念病院 診療技術部)



日臨技企画1

第1日目(令和6年11月3日(日)) 新世界会場(第6会場)

<13:50~14:50>

座長：山田 真規子 (和歌山県立医科大学附属病院 臨床研究センター 治験管理部門)

臨床検査技師の魅力を伝える ～日臨技広報活動～

深澤 恵治 (一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 専務理事)

日臨技企画2

第1日目(令和6年11月3日(日)) 新世界会場(第6会場)

<15:00~16:50>

学生フォーラム 臨床検査技師の未来

座長：山西 八郎 (天理大学 医療学部 臨床検査学科)

1. 臨床検査技師の未来、何をすべきか

高田 厚照 (一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 理事 近畿支部長)

2. 臨床検査技師として独自のキャリアを形成しよう

永倉 優 (大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部)

3. 臨床検査の未来予想図 学生時代の知識と経験を未来に繋げる

岡田 光貴 (京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科)

4. 未来の臨床検査技師像

神山 清志 (一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 常務理事)

若手企画 ほな行こかあ！1 パネルディスカッション1

第1日目(令和6年11月3日(日)) 御堂筋会場(第4会場)

<17:00~18:00>

臨地実習の本音

座長：山中 良之 (医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 臨床検査科)

1. 臨床検査技師卒前教育の改正に伴う新制度の臨地実習

坂本 秀生 (神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科)

2. 学生に学ばせて欲しいこと等 養成校の教員からの視点

小宮山 恭弘 (森ノ宮医療大学 医療技術学部 臨床検査学科)

3. 臨地実習の各部署で学んだ事 臨地実習で学んだ感想

永井 友梨 (日本医療学院専門学校)

若手企画 ほな行こかぁ！2 パネルディスカッション2

第1日目(令和6年11月3日(日)) 北新地会場(第5会場)

<17:00~18:00> 検査室外で羽ばたく臨床検査技師

座長：安保 浩二 (公立大学法人大阪 大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部)

1. 当院における呼吸器領域での ROSE の運用と有用性

宮内 雅哉 (地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 中央検査部)

2. 血液センターにおける臨床検査技師の業務と求められる役割

小田 晃 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター 検査三課)

3. 災害医療支援チーム (DMAT) について

津田 喜裕 (近畿大学病院 中央臨床検査部)

日本臨床化学会コラボ企画 シンポジウム11

第2日目(令和6年11月4日(月)) 新世界会場(第6会場)

<13:10~15:20> ~ これ何でなん? こんな時どないすんのん? ~

座長：繁 正志 (大阪医科薬科大学病院 中央検査部)

1. この結果、このまま報告してもええんやろか?

上田 一仁 (関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科)

2. ここだけのお話：臨床検査機器試薬メーカーに寄せられた「爆・ご相談」

阿部 雅仁 (栄研化学株式会社 販売推進室)

3. ひとりで悩むんせこいんじょ。異常データの対応法

三好 雅士 (徳島大学病院 医療技術部)

3団体合同企画 RCPC

第2日目(令和6年11月4日(月)) 天保山会場(第7会場)

<10:00~11:00> Reversed CPC：せん妄と骨折の術後経過中にショックを来した80歳台男性

座長：山崎 正晴 (奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部)

安江 智美 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 臨床検査科)

1. 解析1

米谷 昌志 (株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所)

2. 解析2

林 智弘 (パナソニック健康保険組合 松下記念病院 臨床検査技術室)

3. 解説

山崎 正晴 (奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部)